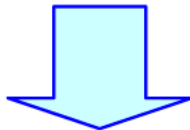


(新)

競技力向上特別事業

当初予算主要事業 教育委員会 13頁
スポーツ振興室(224-2985)
【予算額 30,309千円】

- アテネオリンピックで本県出身選手が大活躍しました。
- 2006年・2009年新体操世界大会の開催が決定しました。
- 国体や全国大会での成績が低迷しています。
 - 第59回国体(平成16年):総合44位 入賞数 10団体・37個人
 - 第58回国体(平成15年):総合41位
 - 第57回国体(平成14年):総合45位

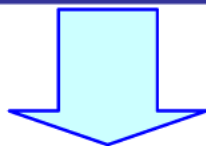


事業内容

- 競技力向上推進委員会(仮称)の設置
 - ・競技団体・地域クラブ等の代表者で構成し、本県競技力の現状分析に基づき、国体での活躍が期待される競技種目の重点化など、事業の効果的な実施に向けた協議を行う。
- 競技団体への支援(県体協への委託)
 - ・国体を中心とした競技力向上策
 - 東海ブロック予選突破に向けた強化策
 - 「強化合宿・県外遠征等」の実施支援
 - 本大会での上位入賞に向けた強化策
 - 本大会出場を決めた種目に対しての
 - 「強化合宿・県外遠征等」の実施支援
- 新体操競技の普及・育成・強化
 - ・「講習会・合宿」開催による選手強化策
 - ・「新体操教室」開催による普及・育成策



国体成績の向上



〔競技スポーツの魅力・効果〕

夢と感動が得られます。
三重県が元気になります。
スポーツ人口のすそ野拡大につながります。